

U.S. Indicators

発表日: 2023年7月26日(水)

米国7月CB消費者マインドは個人消費の加速示唆

～米国の消費者は「景気」、「雇用」の現状・先行きのほか、「収入」の先行きに楽観的～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治 (Tel: 050-5474-7493)

23年7月のCB消費者信頼感指数は、117.0（前月110.1：速報109.7）と6.9ポイント上昇し、市場予想の112.0（筆者予想111.8）を上回った。高いインフレ率、信用状況の引き締めなどの下押し要因が残存するなか、景気が底堅く推移していること、労働市場の好調が持続していること等によって、現状指数、先行き指数が上昇し、全体を押し上げた。消費者信頼感指数は高い水準に上昇し、個人消費の加速を示唆していることから、インフレ抑制のために利上げ継続が必要な経済状況である。

内訳では、現状指数が160.0と前月比+4.7ポイント上昇したほか、期待指数が88.3と同+8.3ポイント上昇した。現状判断では、高水準の求人件数、低い失業率といった労働市場の好調が続いていることなどを背景に雇用への楽観的な見方が強まったとみられる。また、先行きでは、FRBの利上げペースの減速などによる景気悪化懸念の後退などによって、景気、雇用の先行きに対する見方が楽観に転じ、期待指数が上昇した。

23年後半には、利上げ終了期待の高まりや、景気後退懸念の弱まり等が、期待指数の改善に繋がる可能性が高い。一方、これまでの利上げや中堅銀行の破綻を受けた信用の引き締め、コスト増加等を受けた景気減速、労働需給ひっ迫の緩和を背景に、現状指数が低下すると見込まれる。この結果、CB消費者信頼感指数は緩やかに低下し、個人消費減速の一因になると予想される。

現状指数の詳細では、現状指数の構成項目である「景気」がプラス幅を縮小した一方、「雇用」がプラス幅を拡大した。現在の景気に対する判断（「良い」-「悪い」）が+6.7と前月の+8.1からプラス幅を縮小しており、現在の景気に対する楽観的な見方が弱まった。一方、現在の雇用機会に対する判断（「充分」-「困難」）が+37.2と前月の+32.8からプラス幅を拡大、現在の雇用環境に対する楽観的な見方が強まった。現在の雇用機会に対する判断（「充分」-「困難」）は、失業率と同じ方向に動く傾向があり、7月の失業率が6月の3.6%から低下する可能性の高いことを示している。

期待指数の構成項目では、「収入」がプラス幅を縮小した一方、「景気」、「雇用」がプラスに転じ、全体を押し上げた。6ヵ月後の収入に対する見方（「増加する」-「減少する」）は、+6.6と前月の+6.8からプラス幅を若干縮小し、楽観的な見方が僅かに弱まった。一方、6ヵ月後の景気に対する見方（「良くなる」-「悪くなる」）は、+3.1と前月の▲3.1からプラスに転じ、景気の先行きに対する見方が楽観的となった。また、6ヵ月後の雇用に対する見方（「多くなる」-「少なくなる」）は、+1.6と前月の▲1.3からプラスに転じ、雇用の先行きに対して楽観的な見方となった。

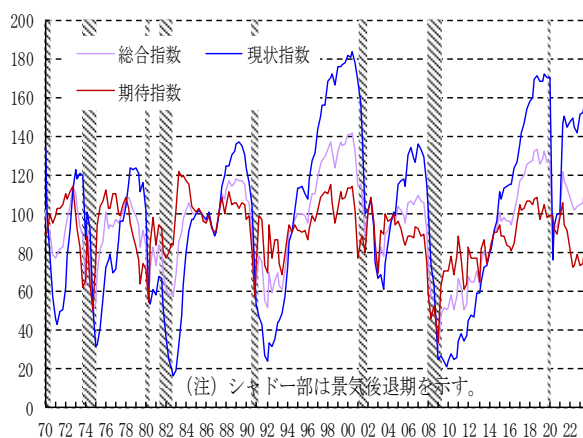
インフレに関する調査では、1年先のインフレ見通しが5.7%（前月5.8%）と低下したものの高い上昇が予想されており、高インフレが定着するリスクが残存している。



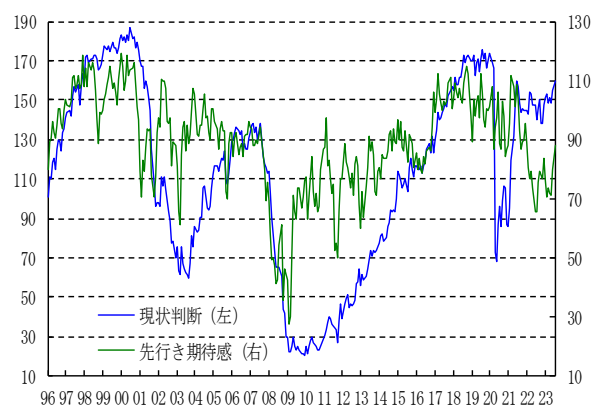
消費者信頼感 (Consumer Confidence)

	消費者信頼感指数										ミシガン大学消費マインド*	
	総合指数	期待指数		雇用判断		半年後の景況感		半年以内の購入計画		期待	現状	
		期待指数	現状指数	充分	困難	良くなる	悪くなる	自動車	住宅			
22/07	95.3	65.6	139.7	49.2	12.4	13.7	26.2	9.5	4.5	51.5	47.3	58.1
22/08	103.6	75.8	145.3	47.6	11.6	17.3	21.7	9.6	5.5	58.2	58.0	58.6
22/09	107.8	79.5	150.2	49.2	11.1	18.6	21.9	9.9	5.0	58.6	58.0	59.7
22/10	102.2	77.9	138.7	44.8	13.0	19.6	24.3	12.9	7.4	59.9	56.2	65.6
22/11	101.4	76.7	138.3	45.2	13.7	19.8	21.0	10.4	6.5	56.8	55.6	58.8
22/12	109.0	83.4	147.4	46.4	11.9	20.9	19.9	11.0	6.6	59.7	59.9	59.4
23/01	106.0	76.0	151.1	48.1	11.1	18.4	22.6	11.1	6.3	64.9	62.7	68.4
23/02	103.4	70.4	153.0	51.2	10.5	14.6	21.6	9.7	5.4	67.0	64.7	70.7
23/03	104.0	74.0	148.9	47.9	11.4	16.4	19.2	11.0	6.0	62.0	59.2	66.3
23/04	103.7	71.7	151.8	47.5	10.6	14.1	21.4	10.0	5.5	63.5	60.5	68.2
23/05	102.5	71.5	148.9	43.3	12.6	13.2	21.4	11.5	5.9	59.2	55.4	64.9
23/06	110.1	80.0	155.3	45.4	12.6	14.6	17.7	11.0	5.9	64.4	61.5	69.0
23/07	117.0	88.3	160.0	46.9	9.7	17.1	14.0	12.0	6.0	72.6	69.4	77.5

消費者信頼感指数の推移(四半期)

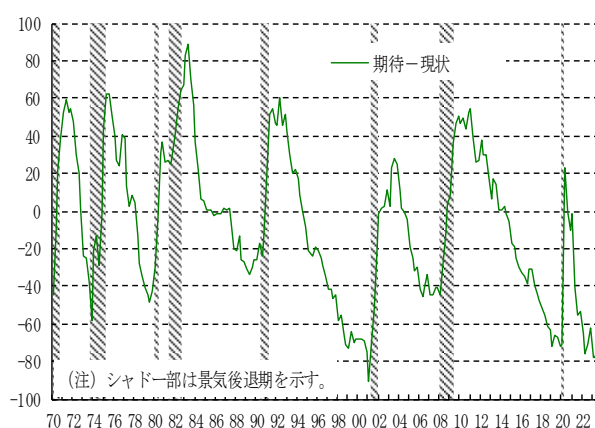


消費者信頼感指数の推移

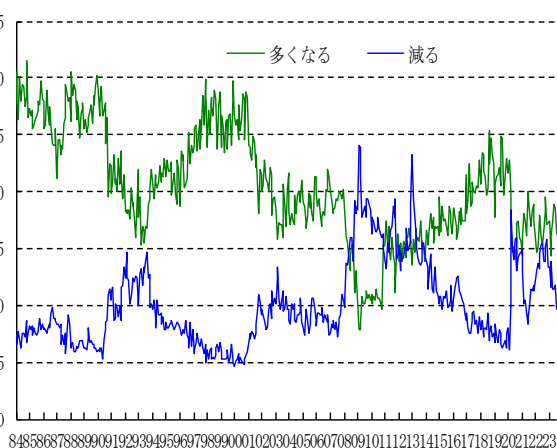


(出所)CB

(期待指数-現状指数)の推移



(%) 6ヶ月後の収入見通し



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

